

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	たのしい りーふ1単位			
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～	2026年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数)	23名
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～	2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月20日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	芝の中庭があり、安心して外遊びを提供できる。 夏は中庭で大きなプールを楽しむことができる。	プログラムや自由遊びの時間で、外遊びを行い、身体をたくさん動かせるよう遊びを提供している。	様々な運動が行えるようプログラム内容をさらに充実していく。
2	小学部1年生から高等部3年生までが一緒に利用している。年上の子どもが、年下の子どもへ優しく接するなど、異年齢の集団だからこその姿がある。	子ども同士の関わりができるプログラムや遊びを提供している。	職員同士の情報共有を行い、ご家族へ様子を伝えられるようにしていく。
3	個別の対応が必要な子どもが多く、子どもたちが安心安全に過ごすことができるよう、職員を国の配置基準より多く配置している。	その日の担当を決めており、一人ひとりに向き合って支援が行えるようにしている。	職員同士の情報共有がさらに徹底できるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練の実施や、緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しているが、保護者へ十分な周知説明が行えていない。	避難訓練は、毎月行っており、マニュアルについては契約時には説明しているが、保護者へ周知できていない。	定期的におたよりなどで、知らせしていく。
2			
3			